

# 心友会だより

第404号  
(7月・8月合併号)

昭和44年6月1日創刊  
平成20年7月8日発行  
発行所及責任者  
川崎市多摩区東生田4-13-17  
電話番号 044-976-0708  
郵便番号 214-0031  
宗教法人出雲心友教会  
編集兼発行人 佐藤武彦  
毎月8日1回発行  
1部150円 (送料共)  
年間購読料1,800円

## 感謝のおまわり

記念すべき第一回の分宮詣り(平成七年七月)から早いもので、今年で十三年になりまして。  
思えば、会長先生が昭和四十二年の御霊示『出雲に



大祭での会長先生

行け、出雲に行け』という大國主大神様の声によって初めて出雲に行かれ、お行をされました。

そして、会長先生が出雲でされたお行を、お国帰りという形で昭和四十三年より平成六年まで、出雲にて毎年させて頂きました。

しかし、高齢化が徐々に進み、お国帰りを今後どうしたものかと思案しておりました折、平成六年の神迎祭で、会長先生に『今まで長い間、ご苦労だったが、出雲までこなくても、夏はこちらから南箱根分教会へ行ってやるので、そちらでお行を下さい』との御霊示が、大國主大神様よりございました。

本当に有難い御霊示だったと会長先生始め、職員一同、感謝の気持ちで一杯でした。  
今年も七月九日(水)から十一日(金)の日程で、

分宮詣りにまいります。(この心友会だよりが届く頃には、分宮詣りの最中だと思えますが……)

お行の内容でございますが、潔斎、正式参拝、勉強会の後、のりと写し、お滝行、鎮魂行、無言詣りとなります。

そして、お行の後は簡単な直会となります。

お行の内容は、前にも申し上げました様に、会長先生が出雲でされたのと形式的には同じです。

今年、分宮詣りに参加出来なかった方は、是非来年は、参加しましょう。

世界では、今年に入って大地震や大洪水が発生しています。

日本でも、東北地方で大地震が発生し、何人もの尊い命が奪われました。

ご冥福を心よりお祈り申し上げます。

こうして、無事に過ごさせて頂いている私たちは、感謝しなければならぬと思えます。

大神様に対する感謝は、もちろんですが、人に対する感謝も、決して忘れては

いけないと思えます。

人間は、大神様の分霊わけたまを授かって、生かされているのです。

つまり、大神様の前では社会的な地位や能力は関係ないので。

この事が理解できれば、争い事や、ましてや凶悪事件などは起こらないはずなのです。

分宮詣りも、もちろんですが、常に感謝の心を持ちながらのおまわりでなければ、全く意味が無いと言っても過言ではありません。

人間は、『氣』の持ち方でいくらかでも変わります。

『氣』の持ち方次第では病気を自分で作ってしまう事もあります。

『自分は具合が悪い』と思っ込んでしまうと、悪い念波によって、それが『病氣』という現象となって現れるのです。

病氣とは、読んで字のごとく『氣が病んだ状態』を言うのです。

同様に、氣の持ち方で、今順調に行っているにも、急に悪くなってしまう事もありますし、逆に現在うまく

いつていなくても、好転する事もあるのです。

『氣』は、それだけ大切なものなのですが、そういう『氣』の親こそが、大國主大神様なのです。

よく、「お元氣ですか？」と聞かれる事がありますがこれは「元の氣は確かですか？」と聞かれているのと同じなのです。

それでは、『氣』を充実させるのには、どうしたら良いのでしょうか？

それは、毎日の朝夕のおまわり(ご日供)を真剣にさせて頂く事によって大神様から『氣』、つまり、やる氣を頂く事なのです。

最後は、大神様と自分とが「一対一で向かい合い『我神と共にあり』という境地に達するのが目標です。

そこまで達するのは、むづかしいとは思いますが、まずは、毎日のおまわりに心を込めて、感謝と懺悔ざんげの気持ちを持ってさせて頂く事が大切です。

今、日本人に足りないのは『謙虚さ』だと言われています。この言葉が神道しんどうの鍵なのかもしれません。

### 八百萬の神の司

昭和初期までにお生まれになった方々なら、小学校の教科書で『因幡の白兔』を救った心やさしい神様として、**大国主命**の話はご存知だと思います。

全ての日本人に郷愁を誘う様な、良いお話です。それはいいのですが、この**大国主命**という呼び方は実はおかしいのです。

なぜなら、出典である古事記にも日本書紀にも、必ず**大国主神**と書かれておりそれは**天照大神**が決して**天照命**と呼ばれないことからもおわかり頂けると思えます。

神とは、この国をつくり固めなし、民生を安定する様にと、その御意志を発する主体であり、人間がいつも感謝を捧げ、拝礼し、御恩寵と頂ける様にと崇める存在です。

一方、命と言うのは、そういう神の御意志を受けて地上に活動するものことなのです。つまり『因幡の白兔』の話は、神を人格化して親しみを持たせる為に

命と呼んでいるのであり、

大国主神と申し上げるのが正しいことは言うまでもありません。そして、この**大国主神**は原初には『天の下造らしし大神』**大己貴神**という名で讃えられ、**万葉集**の代表的な歌人である**柿本人麻呂**の歌にも

オオナムチ

スクナヒコナノ

ツクラシシ

イモセノヤマハ

ミラクシヨシモ

と歌われています。人麻呂の歌にだけ見えているのはありません。上層の貴族をはじめ、名もなき庶民に至るまで、等しく**大国主神**を『天の下造らしし大神』として歌っています。

どなたも御存知のように**国生み**をなされたのは『イザナギ』『イザナミ』の神であるのに、なぜ**万葉の歌**人たちは、**オオナムチノカミ**を**国土創成の神**として讃え、歌い継いできたのでしょうか？

ここに、色々と考えさせられるものがあります。

我が国には、**八百萬の神**と称される様に、数えきれ

ない程、神様がおられますが、**大国主神**程多くの御神名を持たれている神は他にありません。おそろく、この様にたくさん御神名をお持ちであったということは、それだけこの神の働きが多様であり、各地でその御神徳の讃え方が違ったのでしよう。

また、**天照大神**から**国譲り**を求められた時には、争うことなく、それが本来の姿だと申されて**国土**を奉還されています。古事記・日本書紀では、この**国土奉還**の代償として、柱は太く、板は厚く、階段の橋は海辺にまでかかるという、豪壮な宮造りがなされたといわれています。

これが、今日の出雲大社の雲にも入るかと思われる**壮大な建物の始まり**です。記・紀は、これ以後の**大国主神の顕世**における、おはたらきは記してはいませんが、それというのも、この**国土奉還**にあたり、**大国主神**が**天津神**である**タカミムスビノミコト**から、これからは神の司を司れ、即ち幽れたる事、人の目には見

えぬことを司り、人々の生活を見守ってやってください。国と**民草**の**安泰**を守護したまうところに、大いなる**霊威**を発揮されることになったからなのです。縁結びの神というのも、こうした**幽世**のはたらきのひとつなのです。

こう見てくればおわかりの様に、**八百萬の神の司**である**大国主神**とは、力強い**国土創成の神**でありながら**いわば縁の下**の力持ちとして、人々の幸せをおはかりになる**愛の神**であると申し上げてよいのです。

**大国主神**は、長らく『**大国さま**』と呼ばれ**庶民の間**で親しまれてきました。右手に**小槌**、左の肩に**袋**を背負い、俵の上に乗られたふくよかなお姿、それは**室町時代**以後、**仏教の大黒天**と習合されて生まれたお姿なのですが、人々はそのお顔から感じる**福の神**というイメージを通して、より親しく信仰したのです。

**大国主神**は、まさしく**日本人の神**であり、常に**民草**を守護する神なのです。

### 心友会コーナー

●心友会だより**布教キャンペーン**  
心友会だよりを年間千八百円(二部につき)でおわけします。親戚の方や、知人の方にお渡しください。

●**会長先生のご著書**がいます  
「郵送先をお知らせ下さい。」  
「郵送先を知らせて下さい。」  
「神のこころ・霊のめぐみ」  
全て、未広会にて販売しております。

不明な点等ございましたら  
〇四四(九七六)〇七〇八  
佐藤まで  
在庫に限りがございますので、お早めにお求め下さい。

### 大自然の恵みを活かして住まう 省エネ 活性化住宅

#### 太陽で24時間床暖房 ハイブリッド ソーラーハウス

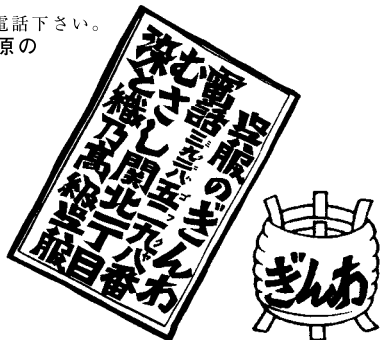
奥様の冷え性、ご主人のストレスを解消、喘息やアトピー症状を緩和、お年寄りのヒートショックを防止、上下温度差のない大空間(全館床暖房)エネルギー削減など、人、水、土、空気、食品、他全ての物質に作用して、白蟻、ダニ、ゴキブリなどの害虫が来ない素晴らしい環境効果を生みます。下記住所に当社モデルハウスが有りますので、是非見学、体験して下さい。

出雲心友会 横浜支部会員  
My Hands 有限会社白幡工務店  
〒221-0076 横浜市神奈川区白幡町6-10  
TEL045-401-0549 FAX045-401-2085  
E-mail:myhands@d3.dion.ne.jp  
代表取締役 金子文雄

和服・お手入れ、きものことなら何でもお電話下さい。  
都内・横浜・熱海・大宮・幕張・湯河原の  
展示会にご案内いたします

### 呉服のぎんお

練馬区関町北1-15-11  
TEL 03-3928-5298  
八雲支部 渡邊



発想をアクティベート。  
伝える情報を伝わる情報に。  
マルチカルチャル時代の  
コミュニケーションサービスを  
展開しています。

株式会社 フレシース  
〒108-0072 東京都港区白金 1-25-20  
Tel : 03-3444-7111(代) Fax : 03-3442-5775  
E-mail : mails@preseez.co.jp  
Homepage : http://www.preseez.com

### 信仰と布教

生かされて生きるや

今日のこの生命

天地の恩限りなき恩

という道歌があります。昨今は自分勝手な考えから自分の生命を『わがもの』と決めてしまい、軽々しく扱って尊い命を失ったり、自ら絶ってしまう若者が増えて、リストラや会社の倒産などの失望から自殺してしまう中高年の方々が後を絶ちません。毎日、新聞やテレビなどで、その報道を見聞きする度に肉親の嘆きや悲しみが

伝って来る様でとてもたまらない気持ちになります。人間、死ぬ気になったら何でも出来るはず。信仰している者なら、自殺という行為が、いかに罪深い事なのか、すぐにわかりそうなものなのですが、精神的に追い詰められると中途半端な信念しかない判断がつかなくなるのかもしれない。

『現世は、あの世の鏡』と言われる様に、死んで肉体がなくなっても霊魂は残るのですから、決して楽になる事はなく、より一層強い苦しみが待っている事を考

えれば、自殺という選択は絶対にしてはいけません。先哲は「わが心は神の心にいたるまで不安である」と申されました。

人間の幸福は心に喜びを感じることであつて、それは神を信じて神の心に従うことであるというのです。問題は、それぞれの環境の中で暮らしている人々を如何にして導くことが出来るかどうかなのです。人間は皆、幸福を求めて働いています。人それぞれによって求める内容は異なるかもしれないですが、それだけに布教するという事は、ま

ず『人格のふれあい』から出発するという事になりましょう。

また、『思い立つ日が吉日』と申します様に、今から大神様のご神徳を皆様方とご一緒に改めて伝えさせて頂き、教勢の拡張と組織固めに全力を尽くしてきたいと存じますので、ご協力の程何卒よろしくお願ひ申し上げます。

### 神葬祭について

神葬祭という言葉自体、ご存じない方が多いと思われれます。簡単に申し上げますと、神式にて葬儀全般を仕えさせて頂く事です。

まず最初は、通夜祭ですが、特別な理由や事態がない限りは、帰幽日(亡くなられた日)または翌日に自宅または斎場で行ない、通常は午後六時から七時までの一時間の御祭です。その

際は、「移霊詞」と「霊魂安定詞」を奏上します。

尚、帰幽日の夜は、ローソクの火を絶やさない様にします。通夜の翌日は、告別祭、告別式となりますが、出雲心友教会が仕えさせて頂く場合は、お別れの祭文を、生い立ちから帰幽までの履歴として奏上致しますので所定の履歴書に必要事項を記入して頂き、祭文作成の都合上、前日までに提出し

て頂きます。

告別祭は、出棺時間から逆算した時間に行われる為、葬儀社の方との確認を忘れずに行います。御祭の後は、御棺があげられ、最後のお別れとなります。この時に生花や遺品等を入れます。

次に火葬場で茶毘に付される時に行なう御祭が火葬祭です。また、その頃、留守宅では神官が全ての部屋を塩湯で清めています。

そして最後に帰家祭、繰上十日祭となり、御遺骨が自宅に帰ったとき、その前で祭文が奏上されます。

もちろん、火葬場から帰ってきた祭は家に入る前に塩で清めます。

以上が神葬祭の流れですが、御遺族、葬儀社、出雲心友教会が事前に良く打ち合わせをする事が大切です。



ご商談、ご宴会、各種会合にご利用下さい。

**生花 翁庵**

新宿区神楽坂1-10  
☎03(3260)2715

日立チェーンストール  
ソニー製品取扱店

東京電力認定優秀電気工事店

**榊原電機株式会社**

中野区沼袋1-2-12  
☎03-3387-6351(代)

**KANEDA**  
Co-advance

油のことなら何でもご相談下さい。  
食用油脂・食品・調味料  
石油製品・化学製品

**カナダ株式会社**

本社 東京都台東区浅草1丁目34番9号  
〒111 TEL.03-3861-1311(代)

営業所 大阪、名古屋、仙台、福岡  
http://www.abura-ya.com/  
http://www.abura-ya.com/realshop/realshop.html

**人間ドック**

疾病の早期発見・早期治療から予防  
そして健康生活のアドバイスまで!!

1日ドック・1泊2日ドック

●資料無料送呈●

医療法人社団 **同友会**

理事長 高谷 雅史  
東京都文京区西片1-15-10  
TEL.03-3816-5840

ボリューム満点 **“おいしいラーメンの店”**

ラーメン・ギョーザ・シューマイ・定食各種

**らーめんはうす**

川崎市多摩区登戸3142 TEL044-911-8351

鳥と卵のご用命は当店へ

**宮川食鳥鶏卵株式会社**

東京都中央区築地1-4-7  
電話 03(3541)0164・0177・0370  
FAX 03(3541)0164

### 日本人の神道

日本古来からの宗教はと言えば、それは「神道」に他なりません。

現在の日本の宗教は、いかがわしいものを含めると団体としては何万あるかわからない程、多数ありますが、ほとんどが排他的なものです。

しかし、神道は、決して他の宗教を非難したりしませんし、他の宗教がやっている様な、自分だけが正しいという主張もしません。もちろん、こんな自由でおおらかな宗教は、世界広

しと言えども神道だけなのです。

でも、考えてみれば当然と言えましょう。

この日本は、神様によって生み出された国であり、全てはその「お手振り」のもとにあるのですから、他の宗教が存在すると言うことも、神様がお許しになっていると言うことです。

もし私たちが、それに付いて云々したとしたら、まさしく「親の心子知らず」と言うことになります。日本の神様は「言挙げ」をなさらないのです。いわばニコニコと黙って

いらつしやうって、ことさらに理屈を言い立てたりなさいません。

ですから、経典やバイブルの様な道を説く為の教義や教範は特にないのです。客観的に見ても、このことはすごいと思います。

なぜなら信仰とは、理屈ではなく神と自分の霊波の交流だからです。

経典にしろバイブルにしろ、決してお釈迦様やキリスト自身がつくったものではなく、その弟子たちが編んだものです。経典の中には、お釈迦様が死んで五百年以上たって

からつくられたものや、日本でつくられたものすらあるのです。

そして、時代がたつにつれて、それぞれが解釈の違いを言い立てて衝突し、分派につぐ分派を繰り返しています。

でも、よく言われる様に『宗論は、どちらが負けても釈迦の恥』なのです。

どんな宗教でも、これは共通したことです。その為、解釈などの違いにより、時には戦争にまで発展してしまいます。しかし、神道にはそれがないのです。

神道では、太古の昔から「真心」「誠の心」を一貫して説いています。

真心とは、真実が人間性の中にあらわれた姿ですがそれは神様の存在に触れ、その「お手振り」を感得した人の心におのずと湧いてくる、謙虚でひたむきな心

の状態を言います。そういう、あくまで自発的な真心を持って、日常の仕事に、人とのつき合いに日々ベストを尽くしていくこと、それが神道の倫理の根幹なのです。

### 『水引き』と『のし』

贈答品には、通常『水引き』といわれる紅白のひもがついていますが、その起源は室町時代にまでさかのぼるのです。

当時、中国との間で盛んに貿易が行なわれていましたが、中国からの輸入品をつめた箱はすべて赤と白の縄でしばってありました。これには格別の由来があ

るわけではなく、中国にしてみれば単に輸出品であるという目印に過ぎませんでした。

ところが、日本人は、これをめでたい印だと勘違いしてしまいました。それ以来、めでたい時には紅白の水引き、不祝儀の時には黒白の水引きをつける様になったと言うのが真相です。

また、祝儀物を贈る時に通常右肩に『のし紙』をつけますが、これは『のしあ

わび』からきたものです。

日本は古くから、贈り物をする場合、鮮魚を送る習慣がありました。

やがてそれが、保存がきき、見た目にも美しい『のしあわび』に代表される様になったそうです。

この時、中の品物がわかる様に、小さく切った『のしあわび』を右肩に貼り付けたそうです。これが現代にまで残っているのですが、今では印刷

で代用したり、単に字で、『のし』と書くだけで済ましています。

尚、『のし』は元々あわびなので、魚類を送る場合は、重複するし、まぎらわしいという理由で『のし』は付けないことになっていきますので注意して下さい。

また、歳暮については十月中旬ごろから年内に届く様に送り、遅れてしまつたら、「御年賀」とします。

### 心友会ホームページのお知らせ

メールをお持ちの方は、アドレスの登録を行いたいと思いますので、下記の心友会のメールアドレスに件名「登録」にて住所・氏名・電話番号を送信お願い申し上げます。

心友会のURLは [www.shinyukai.or.jp](http://www.shinyukai.or.jp) izesumo@shinyukai.or.jp です。

また、ホームページ等へのご意見ご感想もお送り下さい。

### 末広会コーナー

●御中元受付中

謝恩特価にて全国宅配無料産地直送品を始め約800点。その他、各種贈答品承ります。多少に拘らずお気軽にご用命下さい。(二個でも注文OK)

●多良間島産の黒糖販売開始

さとうきびから作られた本物の黒糖です。

是非、お求め下さい。

●宮城県産、キヌヒカリを御奉納米として承っております。

また、ご自宅用としても、名水の逸品のキヌヒカリをお召し上がりください。

●新製品続々登場

※詳しくは、お店にて。

●他にも多数商品がございます

お問い合わせ、資料請求は、

○四四(九七六)二八八二まで

正一位中子稲荷  
いなり茶屋  
～法事会席3,500円より承っております～  
水曜日定休  
営業時間 午前11時～午後3時  
午後6時～午後10時  
群馬県北群馬郡伊香保町509-3  
天田 信良・典子  
TEL.0279-72-4465

### 広告募集中

○年間三万円より

○内容詳細は

電話にて

お気軽に!

○四四(九七六)二八八二

佐藤まで

### 社務所からのお願い

皆様方から毎年頂いてお  
ります年会費及び管理料が  
未納の方がおりましたら、  
お参りの際、社務所までお  
申し出下さい。

また、郵便局への振込も  
ご利用下さいませ。

○年会費 (月間五百円)

年間六千円

○祖霊社祖霊壇の管理料

年間五千円

○出雲祖霊廟の管理料

年間五千円

口座番号は、左記の通り

〇〇二九〇一七―三三八一二

\*お手数ですが、通信欄に  
年会費・管理料の区別を  
名記して下さい。



### 原稿募集中

行事に参列された感想文  
不思議な霊体験、身近に起こ  
った感激の出来事など、どん  
な小さな事でも結構です。

皆様からのお便りを心よ  
りお待ちしております。  
是非、御協力下さい。

編集部 佐藤

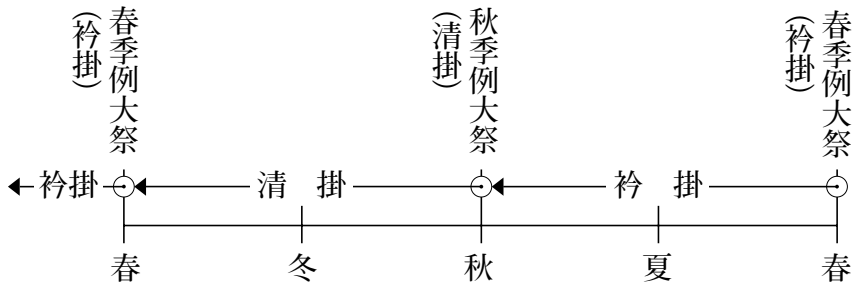
### 清掛と衾掛について

清掛と衾掛の着用の時期  
について、まだはつきりお  
わかりにならない方がいら  
っしゃいますので、確認さ  
せて頂きます。

詳細は、左記の通りです。

☆春季例大祭当日より秋季  
例大祭の前日まで衾掛の  
着用 (夏季)

☆秋季例大祭当日より来年  
の春季例大祭の前日まで  
清掛の着用 (冬季)



### 八の日の月並祭にお詣り致しますよう

月並祭は、大神様の日頃  
の御加護に感謝する御祭で  
す。自分の損得を抜きにし  
て本当に感謝のお詣りをさ  
せて頂く良い機会です。

『家で自分の大国様にお祈  
りしているからいいです』  
とか言い訳しないで、出来  
るだけ本殿にお詣り下さい。

八の日は月に三回ありま  
す。せめて一日ぐらいは、  
自分自身で日を決めてお詣  
り下さいませ。

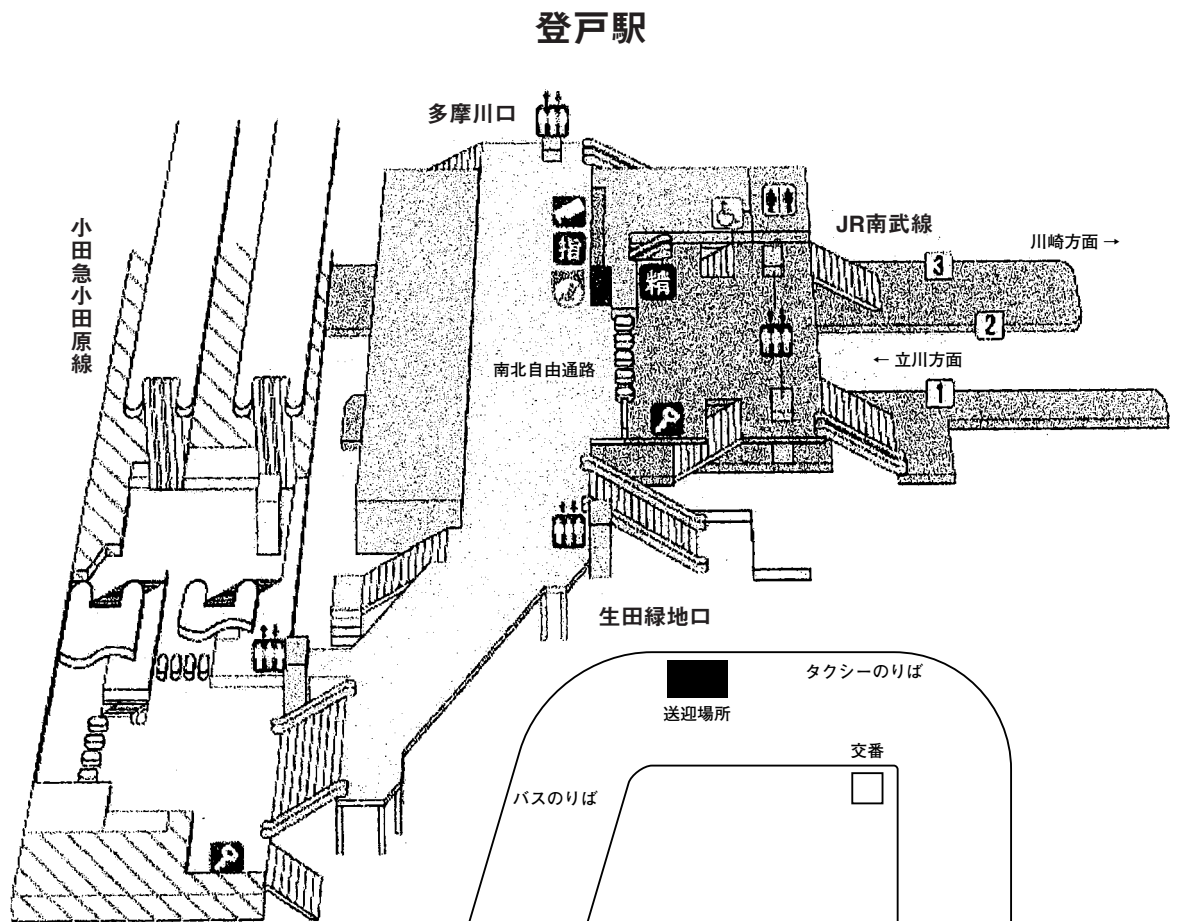
特に総代の方、支部長の  
方、初心に返って、あの頃  
の生き生きとした、燃える  
様な気持を思い出して、お  
詣り下さい。

また、その後、勉強会を  
させて頂き、大神様につい  
てのお話を会長先生がして  
下さいます。その他、皆様  
方の体験談や質問などなご  
やかな雰囲気の中で、ディ  
スカッション形式で座談会  
をしてありますので、是非  
ご参加下さい。

皆様の真心のお詣りを、  
大神様は大手を広げてお待  
ち下さっていますので...

### 送迎駅の変更について

今年から、送迎場所が、向ヶ丘遊園駅より登戸駅に変わりましたのでご注意ください。  
詳細は、下記の通りです。

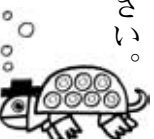


### 神職勉強会について

今まで、神職講習会とし  
て、皆様方に勉強して頂い  
ていた、神職の作法等を、  
原点に立ち返って学習しよ  
うという、ご意見があり、

復習の意味も込めて、今回、  
二度目を開催する事となり  
ました。  
日時 八月二十四日(日)10時  
費用 二、〇〇〇円(昼食付)

主な内容は、修祓(おは  
らい)の作法の勉強です。  
白衣、袴をお持ちの方は  
当日ご持参下さい。  
※参加ご希望の方は、社務  
所へお申込下さい。



### 七月～九月の行事予定

#### 七月

九日(水) 分宮詣り  
十一日(金) 水子冥福祭 二時  
二十日(日) 総代会 四時  
二十七日(日) 総代会 四時

#### 八月

四日(月) みたま祭  
五日(火) みたま祭  
十日(日) 年祭 正午  
二十四日(日) 神職勉強会 十時

#### 九月

四日(木) みたま祭  
五日(金) みたま祭  
七日(日) 年祭 正午  
十四日(日) 総代会 四時  
二十三日(火) 秋季祖霊大祭 二時  
懇親会 四時

### 祖霊大祭の申込について

秋季祖霊大祭が近づいてまいりました。

今年もまた八月下旬頃までに、ご案内を封書にてお送り致します。

なお、同封のおハガキは、出席(代参含)される方のみご返送下さいませ。

(欠席の方は 出さなご下さい)

### 水子冥福祭 二時

七月二十日(日) 様々な事情で、水子さんがいらつしやる方々が、合同でご供養させて頂く為の年に一度の慰霊祭です。生まれた子供さんの存在は忘れませんが、水子さんの存在は、毎日に記憶が薄れていってしまいます。しかし、この世に生を受けながら、生まれてこれな

### みたま祭(祖霊社)

八月四日(月)・五日(火) 九月四日(木)・五日(金) 十時・十一時・一時半・二時半・三時半にお仕えさせて頂きます。

各月(その月)に命日を迎えられる方々の御供養をさせて頂きますので、日程をご確認の上、お早めにお申し込み下さい。

また、お申し込みの方が多数いらっしゃるため、別の月の方や三柱(三人)以上の御供養を希望される方は、日程を別におとり致しますので、社務所までお申し込み下さいませ。



かつた自分達の子供である事に間違いはないのです。尚、当日は代参もお受け致しますが、なるべく直接おまいり下さい。

また、御霊璽をおつくりする都合がございますので七月十五日までに社務所までお申し込み下さい。(当日は、昨年の御霊璽をお忘れなくお持ち下さい。)

### お行明けの問い合わせについて

信者の皆様(特に地方の方々)からお送り頂いておられます、御祈願・御供養等のお行明けにつきましては郵送後十日以内の午前八時三十分から午前九時までと午後五時三十分から午後六時まで電話にてお行が通っているかどうかを確認して下さい。

尚、おろう(ロック)の御伺いにつきましても、御霊示(御注意)が出来ますので、なるべく早くお電話下さい。 いずれにしましても前記の期間・時間内に必ず、お電話下さいませ。

### 八月十日(日)・九月七日(日) 年祭(感謝祭) 正午

その月に祀られた方々が、それまでの一年間、大神様に御加護して頂いた事に対して感謝申し上げる御祭です。

### 九月二十三日(火) 秋季祖霊大祭 二時

毎年、春と秋に各一回、祖霊大祭を仕えさせて頂いております。

各家の御先祖様(両家)の名字を祭文に入れて奏上し、御霊璽(神徒の方は、すでにみたまが入っている

も自分の御利益ではなく、純粹に感謝の気持ちをお神様に御奉告申し上げる機会でもあります。

ハガキでご案内させて頂きますので、必ず出欠のお電話を下さいませ。 また、祀られた月に都合

御霊代(みたましろう)にみたまをおさげ致します。

つまり、この御霊璽は、御先祖の霊がさがっている大切なもの(仏教の位牌)です。ハガキでの申込となりますので、出席を希望される方のみ(代参含む)九月十五日までに必ず到着する

がつかず、今月出席を希望される方も同様に直会(昼食)の都合がございますので、人数をご連絡下さいませ。直会までが御祭です。

尚、御神体(大国様)と衾掛をお忘れなくお持ち下さい。

様、ご投函下さい。(欠席の方は不要です。)

尚、当日の御伺いは、午前十一時までの受付となりますのでご注意ください。 祖霊大祭終了後、懇親会がございます。参加御希望の方は、ハガキの懇親会のお席に○印をして下さい。

### みたま祭だより

六月 福島家 山田家 佐藤家

肥田家 矢野家 岩本家 染野家 藤代家 宮崎家 後藤家 加藤家 熊野家

大久保家 以上のお家々の御供養を、御奉仕上げました。

### 御伺いの予約について

☆3の日(3日・13日・23日) 9:30~11:30(午前の部) 13:00~15:30(午後の部) ☆8の日(8日・18日・28日) 9:30~11:30(午前の部のみ) 午後1時より月並祭(時間厳守) ※ご予約は、当日の午前10時までにお電話下さい。お電話がありませんと、お待ち頂く場合がございます。 044-976-0708

### 編集後記

☆とんでもない凶悪事件がまた発生してしまいました。 ☆どうして、こんな事になるのか理解に苦しみますが、もしかしたら、その犯人を裁くのは、自分達になるかもしれません。

☆これは、日本の裁判制度が変わるからです。 ☆逆に考えれば、この犯人の様な人物が事件を裁く事もありえるのです。 ☆なぜ、素人にこの様な機会を与える裁判制度になるのか、経緯はわかりませんが、皆様はどうお考えでしょうか?